

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム恵

作成日: 令和 5年 1月 10日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	母体法人にて看取りに関する指針やマニュアルを作成されているが、ホームで使用するマニュアルとしては十分とは言えない。適切な対応の実施と、スタッフの精神的負担を軽減する為にも、ホームの現状に沿ったマニュアル等の整備に期待する。	グループホーム恵の現状に沿った看取りケアの指針とマニュアルを作成し、全職員に周知する。	現在の指針とマニュアルを見直し、グループホーム恵に必要なものとそぐわないものに整理する。マニュアルはそれを見れば行動できるような具体的なものにする。フローチャートの活用も検討する。	6ヶ月
2	35	避難先においても円滑に必要な医療・介護を受けることが出来るよう、入居者の情報を整理すると共に緊急時に持ち出す入居者リストに必要な情報を加え、且つ有事の際に迅速に持ち出せるような保管方法の構築に期待する。	入居者の情報を整理し、緊急時に必要な情報を加え、且つ有事の際に迅速に持ち出せる保管方法を構築する。	医療・介護の情報として、病歴情報、服薬履歴情報、感染症やアレルギーの有無、医療的処置の有無、平均バイタル、ADL、IADL、コミュニケーション、認知症の中核症状及びBPSD、本人の写真など現在の情報をより濃くしていく。個人情報の保管場所はグループホーム恵の職員のみ把握するものとし、情報は逐一更新できるファイルを作成する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。